

雲仙市

担当課	総務部 政策企画課
担当者	参事補 三宅 勝也
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3514

「雲仙人（くもせんじん）サロン」の開催について

雲仙市では、市民協働による第2次雲仙市総合計画の将来像の実現を図ることを目的に、総務省の「地域力創造アドバイザー制度」を活用しています。

その事業の一環として、市内で多様な活動をされている方々に繋がっていただきたく、ネットワーク会議「雲仙人サロン」を開催してきました。

今回も、地域力創造アドバイザーの野口智子さん（ゆとり研究所）をコーディネーターとして、「人・食・体験を、発信し交流を起こす新しい観光まちづくり。名付けて仮称“雲仙人ツーリズム”の姿を描こう。」をテーマに、2回目のワークショップ（わいわいサロン）を開催します。

記

- 日 時：令和元年11月22日（金） 昼の部 13時30分～16時00分
夜の部 18時30分～21時00分
- 会 場：吾妻町ふるさと会館2階研修室（雲仙市役所横）
（住所：雲仙市吾妻町牛口名537-1）
- テーマ：人・食・体験を、発信し交流を起こす新しい観光まちづくり。
名付けて仮称“雲仙人ツーリズム”の姿を描こう。
- 内 容：わいわいサロン
上記テーマについて、わいわい話しながら具体的なアイデアを出すサロン企画です。
- コーディネーター：野口智子さん
（ゆとり研究所、スローライフ・ジャパン。地域力創造アドバイザー）



「雲仙人サロン」のご案内

地域を愛し、独自の技術やこだわりで「モノづくり」「コトおこし」に頑張っている方を“雲仙人（くもせんじん）”と呼び、繋がり、学び合う場「雲仙人サロン」を開いてきました。

第13回のサロンは、2回目の「わいわいサロン(ワークショップ)」です！

- テーマ：人・食・体験を、発信し交流を起こす新しい観光まちづくり。
名付けて仮称“雲仙人ツーリズム”の姿を描こう。
- 仕組み：「わいわいサロン」。具体的アイデアをたくさん出しましょう。
- コーディネーター：野口智子さん（ゆとり研究所、スローライフ・ジャパン。地域力創造アドバイザー）
- 参加者：広報紙でも呼びかけているオープンなサロンです。テーマに興味のある方どなたでも。
- 参加費：無料

■日 時：**11月22日(金)**

昼の部 13時半～16時 **夜の部 18時半～21時**

※昼と夜、同じワークショップをやります。ご都合つく方へご参加ください。

■会 場：**吾妻町ふるさと会館（市役所横） 2階研修室**

■お問い合わせ先：雲仙市 総務部 政策企画課（担当：三宅、益田）
電話：0957-38-3111（内線：2553）FAX：0957-38-3514
メール：kikaku@city.unzen.lg.jp

<前回の内容>

9月20日の第11回雲仙人サロン「わいわいサロン（ワークショップ）」は、新しい観光まちづくりに向けてのアイデアをみんなでどんどん出しました。そして「すぐやること」「少し先にやること」「いつかやること」に分類し、さらに人気投票をしました。「ヤマボウシシリーズを作る」「温泉道を極めるシステムを作る」「特産物で雲仙おつまみ」「雲仙人ランチをあちこちで」「各地に子ども食堂を」「雲仙名物人図鑑をつくろう」「温泉を飲めるように」「子どもたちの職業体験を兼ねた民泊・合宿」「雲仙人ブランドづくり」などなど・・・この続きの「わいわいサロン」を11月22日（金）に開催します。

